

群馬大学 フェロー 青島縮次郎  
群馬大学 学生員 ○三田茂

### 1. 研究の背景と目的

近年、急速に進展しているモータリゼーションに伴い様々な問題が深刻化しつつある。その中の一つが自動車台数そして自動車依存度の増加によってもたらされる通勤ラッシュに象徴されるような道路渋滞問題である。本研究が対象としている群馬県は全国的に見ても自動車保有率の高い県であり、一刻も早い解決策が待たれるところである。そこで、ソフト面で交通需要を削減・調整するTDM（交通需要マネジメント）が注目されており、パークアンドライド（P&R）やパークアンドバスライド（P&B R）による方法が検討されている。本研究では、こうしたP&R等のソフト対応を発生側（利用者）からの立場からではなく、着地側（企業）の立場から、その実態やそれらへの交通費支給状況などを把握し、企業のTDM対応を明らかにしようとするものである。

### 2. 調査概要および分析フロー

#### （1）調査概要

調査概要を表-1に示す。ここで調査対象は群馬経済研究所発行の「群馬県会社要覧」（群馬県下の従業員30人以上、もしくは資本金1000万円以上の企業が網羅されている）に記載されている市部に立地する企業、およびその支社・支所・支店・営業所・工場等、さらに県外企業で県内市部に立地する支社・支所・支店・営業所・工場等で2019社の事業所とした。調査方法はお願い文、アンケート用紙、返信用封筒を同封し、郵送配布、郵送回収とした。

#### （2）分析フロー

本研究の分析フローを図-1に示す。初めに自動車通勤に対する企業対応とその理由を最寄り駅からの距離別に把握し、企業の駐車場整備状況および従業員に対する企業の交通費支給実態を電車利用者、非電車利用者に分けて調べ、これらより企業の交通需要マネジメント対応を考察する。

キーワード：自動車通勤、企業対応分析、地方都市圏、

TDM

連絡先：〒376-8515 群馬県桐生市天神町 1-5-1

TEL:0277-30-1650 FAX:0277-30-1601

### 3. 分析結果

#### （1）従業員の自動車通勤に対する企業対応

最寄り駅からの距離別にみた従業員の自動車通勤に対する企業対応を図-2に示す。事業所の立地場所が最寄り駅に近づくにつれ自動車通勤を一部認めていない企業の割合が増していることがわかる。また自動車通勤を一切認めていない企業は最寄り駅から2km以下にしか立地していないことがわかる。これより事業所が自動車通勤への規制を設ける際に最寄り駅までの距離が重要な要素の一つであることがうかがえる。

表-1 調査概要

調査年月日	1998年 11月20日（金）
調査対象企業	群馬県内の市部に立地する企業および支社、支所、支店、営業所、工場等
調査方法	お願い文、アンケート用紙、返信用封筒を同封し郵送配布、郵送回収
配布数	2019社
回収数	806社
有効回収数	761社
有効回収率	38.6%

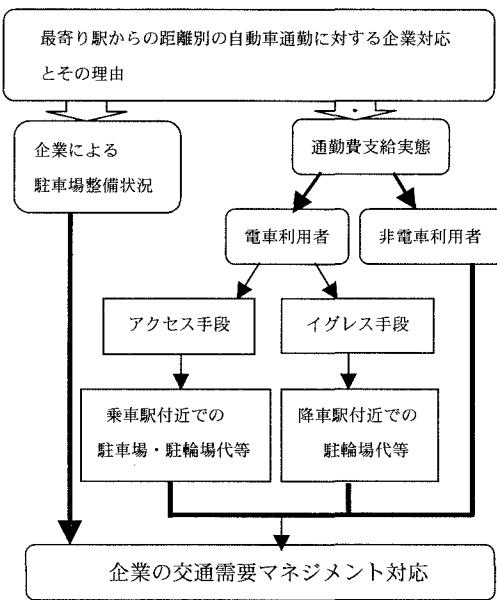


図-1 分析フロー

また最寄り駅からの距離別に自動車通勤を認めていない理由について、一部認めていない企業のものを図-3に、一切認めていない企業のものを図-4に示す。自動車通勤を一部認めていない企業、一切認めていない企業ともに最寄り駅から2km以下に立地する企業で、「駐車場費用負担の軽減」をあげ、市街地での駐車場確保のための費用が企業にとって重荷になっていることがうかがえる。

### （2）駐車場確保状況

従業員の自動車通勤への対応別に、企業の従業員数に対する種別従業員用駐車場数の割合を図-5に示す。種別とは自社所有駐車場、借用駐車場、借地駐車場のことである。さて、これより自由に認めている企業が自社所有駐車場を従業員の60%近くまで確保しているのに対し、一部認めていない企業では約25%しか確保できていなく、借用・借地駐車場に依存していることがわかる。

### （3）P&R利用に対する通勤費支給実態

自宅から乗車駅までの自動車利用費用支給実態を図-6、乗車駅付近での駐車場代支給実態を図-7に示す。自動車通勤を一部認めていない企業は自動車通勤に規制を設けているかわりに自由に認めている企業と比べ高い割合で自動車利用費用が支給されているが、乗車駅付近での駐車場代は自動車通勤を自由に認めている企業はもちろん一部認めていない企業においてもほとんど支給されていないのが実態である。P&R利用促進に関してはこの点が検討課題の一つとなるであろう。

#### 【参考文献】

青島総次郎・須田聰・有川貞久・小山宏・伊原寛之；地方都市圏におけるP&R利用の費用・時間特性とその駐車場整備要件に関する分析、土木計画研究・講演集、21(2)、pp. 853～856、1998。

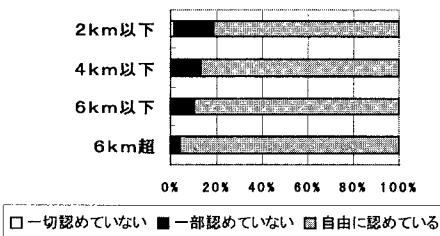


図-2 最寄り駅からの距離別にみた従業員の自動車通勤への企業対応

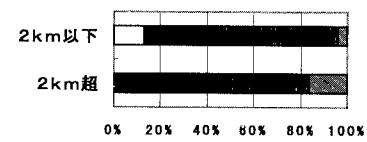


図-3 自動車通勤を一部認めていない企業の自動車通勤を認めていない理由

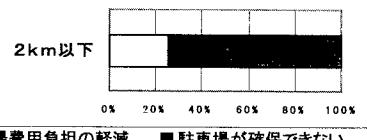


図-4 自動車通勤を一切認めていない企業の自動車通勤を認めないと理由

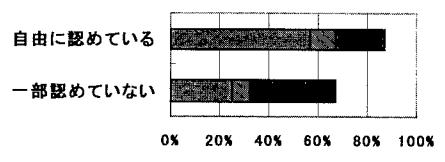


図-5 種別従業員用駐車場確保の状況

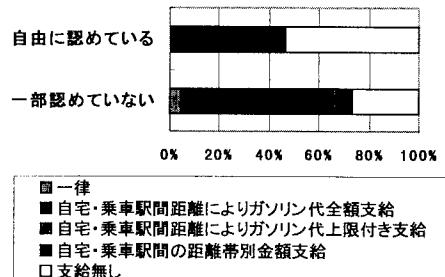


図-6 P&R利用者に対する自宅・乗車駅間の自動車利用費用支給実態

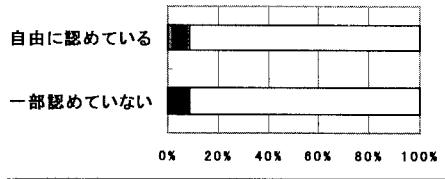


図-7 P&R利用者に対する乗車駅付近の駐車場代支給実態